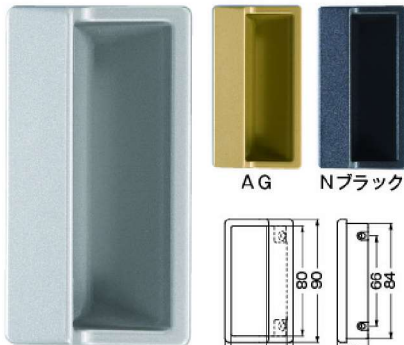


毎度お世話になっております。株式会社シロクマです。先月21日の金環日食、皆さんご覧になりましたか？久々に明るく、夢の持てる話題で日本中が沸きました。「金環日食は凶兆か？」という不気味な経済予測なども流れていますが、前回87年度は日経平均株価が22%上昇、「逆境から好転する年」だったそうです。今回はどうか「吉兆」でありますように。

今月のホット情報 **引きやすく、のばした爪も安心！ネジ穴が奥にありスツキリ**
バリアフリーの「ワンピース手掛」

MZ-20 ワンピース長手掛 PAT.
(亜鉛合金/A3.5×16×D6)



シルバー

AG Nブラック



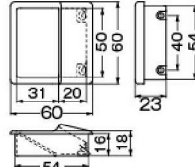
サイズ	シルバー	AG	Nブラック	入数
90	960	960	960	20

MZ-21 ワンピース角手掛 (亜鉛合金/A3.5×16×D6) PAT.



AG

シルバー Nブラック



サイズ	シルバー	AG	Nブラック	入数
60	780	780	780	20

開き戸を開ける時、取っ手やツマミは必要なものですが、出っ張りが気になることもあります。例えば通路の壁面に収納スペースを設けている場合、扉面には突起物がない状態が理想です。そんな時に最適なのは、出っ張りが気にならない掘込み引手。しかし、手掛け部分が浅めだと引きにくい、爪が引っ掛かりやすいということが起こりがちです。

シロクマの「MZ-20ワンピース長手掛」「MZ-21ワンピース角手掛」(共にPAT.)は、亜鉛ダイカストの一体構造。手掛け部分が深く、テーパを付けているため、指先がスムーズに中に入ります。引きやすく、のばした爪も安心のバリアフリー製品といえるでしょう。

取り付けは、付属の木ネジをドライバーで閉めるだけと簡単で、しっかりと固定できます。ネジ穴が手掛け部分の奥にあるので、表から見えにくく、すっきりした外観を実現します。取り付け場所に応じて、長方形と正方形の2形状。それぞれシルバー、AG(アンティークゴールド)、Nブラック(南部鉄風黒塗装)からお選びいただけます。

セミナーレポート



「気づき」はすべての企画・アイデアの根幹

数多くの人気テレビ番組の企画構成から、企業ブランディングやファッションなどの企画プロデュースまでオールラウンドプロデューサーとして活躍するおちまさ氏。四半世紀にわたって時代を読み、枯れることなく企画を生み出し続けるおち氏の講演からビジネスのヒントを探ってみました。

おち氏いわく「企画は記憶の複合に過ぎない。人生の経験の中で、色んな記憶のパズルがくっついたもの」。記憶とは「気づき」のことで、気づきはすべてのアイデアの根幹になると言います。「気づき脳(感受性の高いラジオのような脳)を作れば、どこにいようと人と違うことに気づける」と。ビジネスはパラダイムシフト(従来の価値観などの劇的な変化)にいかにか一番に気づくか、そして行動に移すかが、すべての源になるとのことです。

ブルース・リーの映画で「考えるな！感じる」というセリフがあったが、あれは考えに考え抜いた後で出てきた言葉。今は感じる時代から考える時代に入っているのではないか。1つのニュースに接したら、多面的なカメラで見てみるのが気づきの第1歩」と説きます。しかし、「考え過ぎると元に戻ってしまう。考え過ぎもよくない」と一言。

おち氏は現在46歳ですが、「人間いくつになっても、毎日初めてのことに合う。目の前で起きている『まさか』と『初めて』に気づき、記憶としてプールする。いつかそれが形になる」、「気づく・考える・比べるの頭文字を取ればキカク(企画)になる」とも。他のジャンルで当たったものと比べ、共通点を見つけることで是非を検証。ありそうでなかったものをいかに見つけるかが勝負と説きます。